

福山市スポーツ推進計画

2017年（平成29年）7月に策定した「福山市スポーツ推進計画」に基づき、2026年度（令和8年度）を目標年次として、取組を進めており、着実な事業の展開を図るため、中間年に中間評価を実施した。

福山市スポーツ推進計画の基本方針について

計画は次の4つの柱を軸に事業を設定し、スポーツ施策の推進を図っている。

- ①生涯スポーツの推進
- ②スポーツによる地域活性化
- ③競技スポーツの強化
- ④スポーツ施設の整備

福山市スポーツ推進計画中間評価について

1 生涯スポーツの推進

(1) 幼児期、児童・生徒期のスポーツの推進

評価の視点	幼児期、児童・生徒期のスポーツ環境が整備できたか
評価内容	<ul style="list-style-type: none">・幼児期では身体を動かすことの楽しさを体験できる教室、児童期では多種目が体験できる教室を実施し、スポーツに親しむきっかけづくりを行うことができた・体力・運動能力調査において、体力合計点は減少傾向にあり、学校や家庭における運動する習慣づくりを継続的に実施することが求められる・学校の運動部においてスポーツを実施している生徒の割合が高く、引き続き、競技経験のある部活動指導員による技術的な指導ができる環境整備が必要である
今後の取組	<ul style="list-style-type: none">・競技人口の拡大につながる、幼児期・児童期のスポーツ教室の拡充・授業で運動習慣が根付くよう指導するとともに、家庭内でも体力づくり活動を推奨・運動部活動への部活動指導員導入の仕組みづくりと休日における地域移行の体制づくりを推進

(2) 成人のスポーツの推進

評価の視点	気軽にスポーツに親しむ機会を提供できたか
評価内容	<ul style="list-style-type: none">・計画中間目標値である週1回以上スポーツ実施率は48.9%であり目標にわずかに届かなかったが、前回調査と比較し、6.8%上昇した・年代、性別によりスポーツ実施率にばらつきがあるため、誰でもスポーツを継続的に行うことのできる環境や機運の醸成が必要である・東京2020オリンピックでスケートボードなどのアーバンスポーツが注目され、若者を中心として、人気が高まりつつある
今後の取組	<ul style="list-style-type: none">・働き方や生活様式などの多種多様なライフスタイルに応じた、効果的な取組を実施・ポストコロナの社会を見据え、デジタル技術の活用など継続的に運動やスポーツに親しむことのできる環境整備・ニーズに沿った新しいスポーツができる環境や機会を創出

(3) 高齢者のスポーツの推進

(4) 障がい者のスポーツの推進

評価の視点	年齢や身体の状態に応じたスポーツの推進ができたか
評価内容	<ul style="list-style-type: none">・高齢者を対象としたスポーツ事業においては、健康増進や生きがいづくりにつながるスポーツ事業を数多く実施した・障がい者を対象とするスポーツ教室や大会を実施し、スポーツの機会を創出しているが、参加者が固定化している
今後の取組	<ul style="list-style-type: none">・高齢者の参加しやすい時間帯や参加者同士の交流を深めることのできるスポーツ教室の実施・年齢や性別、障がいの有無などに関係なく誰もが参加できるユニバーサルスポーツの機会の提供や環境の整備・全ての人が利用しやすい施設の整備

“生涯スポーツの推進”における今後の方向性

- ・ライフステージや個人の健康状態などに応じて、気軽にスポーツを楽しめる習慣・きっかけづくりに取り組む

3 競技スポーツの強化

(1) 選手の育成・強化

(2) 指導者の養成

(3) 競技スポーツ団体等との連携強化

評価の視点	競技力向上のための環境を整えることができたか
評価内容	<ul style="list-style-type: none">・指導者に必要とされる資質向上の取組が求められる・本市出身のアスリートが国際大会等で活躍するためには、発掘・育成の仕組みの構築に取り組む必要がある・デジタル技術等を活用した競技力向上の環境が整備されつつあり、本市においても検討を進める必要がある
今後の取組	<ul style="list-style-type: none">・トップレベルの指導者を招へいし、市内の指導者のスキルアップや養成・ジュニア期からのアスリートの発掘と育成・デジタル技術やデータの活用などによる選手や指導者のスキルアップ

“競技スポーツの強化”における今後の方向性

- ・国際大会等で活躍できるトップアスリートの育成に取り組む
- ・競技力の向上やアスリートのセカンドキャリア形成に向けた、指導者の養成と確保に取り組む